

兵庫中央病院脳神経内科で診療を受けられた脊髄小脳変性症の患者さんへ

現在当院脳神経内科では、「脊髄小脳変性症（マシャド・ジョセフ病、歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症、多系統萎縮症など）により障害される機能の評価と長期的な予後の検討」という臨床研究を倫理委員会による承認のもと実施しております。

この研究では、診療録（カルテ）に記載された臨床情報に関するデータを収集し、分析を行います。脊髄小脳変性症の患者さんの長期的に障害される機能を把握し、臨床での問題点を抽出することで、今後の当院脳神経内科における医療の改善に役立つものと考えております。

1. 期間 倫理委員会での承認日～令和 15 年 12 月

（研究継続のため期間が延長となった場合は、改めて倫理審査を行います）

2. 対象 当院脳神経内科で診療を受けられた脊髄小脳変性症の患者さん。

3. 方法 診療録（カルテ）に記載されている臨床情報を使用します。

4. 使用するデータ

背景 年齢，性別，既往歴，家族歴，生活歴，処方内容，合併症など。

臨床所見 身体所見（身長，体重，血圧，脈拍，体温など），神経学的所見など。

医療処置 尿バルーンカテーテル，経管栄養，気管切開，人工呼吸器など。

画像診断 MRI，CT，X 線，超音波検査，アイソトープ検査，嚥下造影検査など。

臨床検査 血液検査（遺伝子検査を含む），脳脊髄液検査，尿検査など。

臨床経過 罹病期間，転帰，臨床的および倫理的問題点など。

5. 倫理的配慮 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて実施します。

本研究では個人が特定できる情報は使用せず，個人情報 は 厳重に扱います。

6. 研究成果の発表 本研究の成果は，学会や論文で発表することがあります。

7. お問い合わせ ご質問がある場合や，本研究への参加を希望されない場合は下記にご連絡ください。

国立病院機構兵庫中央病院 脳神経内科

研究責任者 足立洋

電話：079-563-2121